

生活困窮・孤独孤立対策支援プラットフォーム 全体会議（令和7年度第2回）

と き 令和8年3月6日（金）

13時30分から

ところ アスティとくしま 第1会議室

次 第

- （1） 令和7年度の徳島県の取組
- （2） 参画団体成果報告（9団体）
- （3） 高知県の取組紹介
- （4） 令和8年度の県施策について
- （5） その他（事務連絡等）

課題解決に向けた取り組みの方向性

【地域社会を取り巻く環境 課題】

「急速な人口減少」や「少子高齢化」「地域コミュニティの希薄化」による「孤独・孤立」、物価高騰による「生活困窮者への影響」など、

【家族関係 課題】

「児童虐待」や「ヤングケアラー」、ひきこもり家族を高齢者が支える「八〇五〇問題」など

個人や家庭で対処できない課題が顕在化 → 地域や家庭環境に応じた支援が必用

【支援体制の整備構築】

○令和4年7月

厚生労働省の生活困窮者支援 **徳島県生活困窮者自立支援プラットフォーム** 設立

○令和5年2月

内閣府の孤独孤立対策 **とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム** 設立

■令和6年4月「**生活困窮・孤独孤立対策支援プラットフォーム**」設置

■ポータルサイト「**徳島県生活支援ネットワーク**」を開設

行政と支援団体の連携強化や支援団体の拡大、人材育成などを実施

**支援が必要な方に支援が届くような仕組みを作り、
「地域課題」や「家族だけでは対応できない課題」の解決**

令和7年度の取り組み その1

【支援団体と行政機関の連携強化】

■情報交換や意見交換会などを開催

○R7.5.15 第1回 プラットフォーム会議 団体活動報告等
出席者：46人(現地)、27人(オンライン)

○令和7年度・新規 圏域ブロック会議の立ち上げ

県東ブロック(R7.8.7) 出席者49人

県北ブロック(R7.8.22) 出席者41人

県央ブロック(R7.10.16) 出席者31人

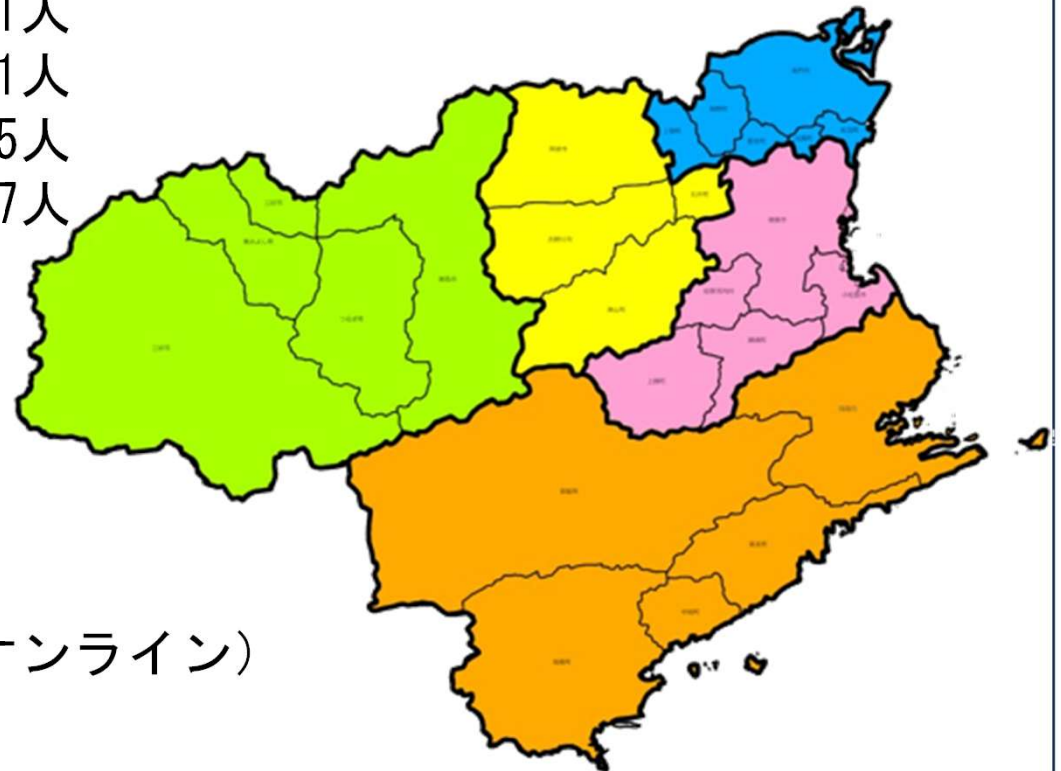
県南ブロック(R7.10.21) 出席者35人

県西ブロック(R7.10.27) 出席者37人



○WAM助成説明会 (R7.1.6)

出席者：11人(現地)、5人(オンライン)



令和7年度の取り組み その2

【支援団体の拡大】

■地域における孤独・孤立対策推進事業

プラットフォームと連携し

新たな相談体制の構築や、日常生活でのゆるやかな「つながりづくり」、
「居場所づくり」に取り組む民間団体に補助

○実施団体 16団体（事業期間 R7.8.15 ~R7.11.30）

■生活困窮者支援活動経費助成事業

プラットフォームと連携し

生活困窮・孤独・孤立対策支援など、新たな活動に取り組む民間団体に補助

○実施団体 13団体（事業期間 R8.1.15 ~R8.3.31）

【生活困窮者等へ支援】

■生活支援ネットワーク緊急応援支援事業

地域で生活困窮者支援や孤独孤立対策等を実施している民間団体に対し
食材等配布や食事の提供に係る費用を補助
米価格高騰を受けての生活に困窮している方等へ支援

○実施団体 前期 71団体（事業期間 交付決定 ~R7.10.31）

後期 119団体（事業期間 R7.11.1 ~R8.2.28）

令和7年度の取り組み その3

【人材育成】

■心のサポーター養成講座【令和6年度から】

メンタルヘルスやうつ病など精神疾患への正しい知識と理解を持ち家族や同僚に対する傾聴を中心とした支援者を「心のサポーター」として養成

○実績 25回開催 (R8.2末時点)



■つながりサポーター養成講座【R7年度・新規】

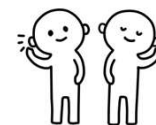
孤独・孤立の問題について正しく知り、身の回りで困っている人をサポートする「つながりサポーター」を養成

○実績 26回開催 (R8.2末時点)

聞き方の大切さを学ぶ

話しかけてもいいのか迷っていた
相手に寄り添う気持ちや注意すべきことを聞いた

身近に心療内科に通っている人がいる
寄り添うための方法を知りたくて、受講した



つながりサポーター養成講座

標準テキスト



【令和7年度】取り組みの成果

【支援体制の連携強化・拡大】

■ 「生活困窮・孤独孤立対策支援プラットフォーム」 189団体 (R8.2月末)

- ・ R4年7月設立時点25団体 徳島県生活困窮者自立支援プラットフォーム
- ・ R5年2月設立時点90団体 とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

■ 徳島県生活支援ネットワーク登録

- ・ 支援団体 261団体
- ・ サポート事業者 73団体

【人材育成】

■ 心のサポーター養成講座【令和6年度から】

- ・ 延べ養成者数 2,359人 (R8.2月末)

■ つながりサポーター養成講座【新規】

- ・ 延べ養成者数 1,093人



支援が必要な方に支援が届くよう、引き続き、御協力をお願いします。

(2) 参画団体成果報告

<バーチャルスクールカフェ事業について>

①株式会社トライグループ

<補助金を活用した事業について>

①一般社団法人SunnyGarden

②特定非営利活動法人アライブラボ

③カラダ笑顔

④NPO法人こころのベース

⑤一般社団法人SHIKOKUDesign

⑥一般社団法人旅の栞

⑦はれいろ+

⑧みらいユナイト

(3) 高知県の取組紹介

高知県 子ども・福祉政策部
地域福祉政策課 地域共生社会室
主幹 大石 一心 様

(4) 令和8年度の県施策について

- (1) プラットフォーム
- (2) 各種補助金
つながりサポーター養成講座
- (3) 養成講座等
- (4) バーチャルスクールカフェ事業
- (5) こども家庭支援課の事業

さらなる連携力強化のため、
「生活支援ネットワーク」ポータルサイト登録団体
にも会議等への参加を呼びかけ、情報交換や研修会等
を実施していく。

【圏域会議】 7月から12月に各ブロックで開催予定

県東：徳島市、小松島市、勝浦町、上勝町、佐那河内村

県北：鳴門市、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町

県央：吉野川市、阿波市、石井町、神山町

南部：阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町

西部：美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町



【その他研修会・報告会等】

随時開催予定

【令和8年度】各種補助事業

地域における孤独・孤立対策推進事業費補助金 予算増額!!

【支援対象】 当プラットフォームと連携し、新たな相談体制の構築や、ゆるやかな「つながりづくり」、「居場所づくり」「アウトリーチ」に取り組む民間団体を募集。

【補助上限等】 補助上限：30万円（15団体程度を公募予定）

【公募開始】 5月中旬（予定）

生活困窮者支援活動経費助成補助金

【支援対象】 当プラットフォームと連携し、「生活困窮」「孤独・孤立」対策支援として、新たな活動に取り組む民間団体を募集。

【補助上限等】 補助上限：50万円（10団体程度を公募予定）

【公募開始】 年度の後半（予定）

※両補助金共に国からの交付決定が無い場合は実施できません。

【令和8年度】各種補助事業

家計支援・地域つながり力強化支援費

地域の繋がりを、もっと強く！！

食材等を配布する「民間団体」を募集！します。

【補助上限】

社会福祉法人
特定非営利活動法人
公益社団法人

⇒ 80万円

上記以外の団体

⇒ 40万円



【募集期間と事業実施期間】

○前期 募集期間：R8.4.1～R8.8.31

事業実施期間：R8. 5.1 ～R8.9.30

○後期 募集期間：R8.9.1～R9.1.31

事業実施期間：R8.10.1～R2.2.28

◎「生活支援ネットワーク緊急応援支援費補助金」活用団体からの声

- ・日々の生活が苦しい人がいることが分かった。
- ・地域の全世帯に配ったら、引きこもりやゴミ屋敷がいくつか見つかった。
- ・何か持っていくと、色々話してくれたり、扉を開けてくれたりして状況が良く分かる。
- ・お米などの食材を小分けにする作業が障がい者の良い訓練になった。
- ・社協/役場/保健所 と連携して配布することで、本当に必要な人に届くようにした。
- ・配布する際にアンケートや相談会を実施した。

地域の繋がり作り、身近な支援団体間の連携強化のため、是非ご活用ください！

【令和8年度】養成講座等

心のサポーター養成講座

メンタルヘルスやうつ病など精神疾患への正しい知識と理解を持ち家族や同僚に対する傾聴を中心とした支援者を「心のサポーター」として養成する。

つながりサポーター養成講座

孤独・孤立の問題について正しく知り、身の回りで困っている人をサポートする「つながりサポーター」を養成する。

R8年度は**新た**に広く**県民向けの機会**を設けます！



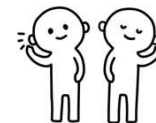
支援できる人材を広く養成する

県では、**心のサポーター養成を希望される団体等の皆さまへ講師を派遣**させていただきます。

聞き方の大切さを学ぶ

話しかけてもいいのか迷っていた
相手に寄り添う気持ちや注意すべきことを聞いた

身近に心療内科に通っている人がいる
寄り添うための方法を知りたくて、受講した



つながりサポーター養成講座

標準テキスト



【令和8年度】バーチャルスクールカフェ

徳島県 バーチャルスクールカフェ事業

自分に合ったサポートが選べます!



「学習の遅れが気になる…」 「学校に行きづらい…」
こどもたちにピッタリの「学び」と「居場所」を提供します!

【対象者】



【町村】の中学校に通う
生徒がいる世帯

※定員があるため応募多数の場合は抽選となります。

【利用料】

無料
0円

完全無料! 0円 (学習支援・相談支援)

※通信費や端末代はご家庭での負担となります。

【支援の内容】

2つの無料サポート!

① 学びのサポート (学習支援)



最大1対3の個別・少人数指導
復習から受験対策まで対応

★メタバース空間での楽しいイベントも!

② 心と生活のサポート (相談支援)



進路や毎日の生活の悩みを相談
生徒だけでなく、保護者の方もOK!

自分で選べる支援スタイル!

希望に合わせて事業者が選べる!

複数の事業者 (リスト) から、自分にピッタリの事業者を選んで利用できます。



オンライン型

自宅からZoomや
メタバースを使って、
自分のペースで参加!

※一部の事業者では、実際の教室や居場所へ通う「通所型」や「ハイブリッド型」に対応している場合もあります。



安心ポイント

プライバシーに配慮!
安心してご相談いただけます。

柔軟なサポート!
お子様の状況に合わせた
ペース調整や、事業者の変更などもご相談可能です。

関係機関の皆様へのお願い:

気になるご家庭や、支援を必要としているこどもたちがいましたら、
ぜひ本事業についてお声がけ・ご紹介をお願いいたします。

徳島県 保健福祉部 地域共生推進課

TEL : 088-621-2395

E-mail : chiikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp



徳島県

こども食堂をはじめとした「こどもの居場所」づくりの支援



繋がりの場づくり

「こども食堂応援連絡会議」等を通じて、他団体の事例共有や有識者による講演・ワークショップを実施

- ☑ 運営者同士、支援関係団体との繋がりづくりを支援



食材確保・流通支援

中間支援団体による、寄附食材の受け入れ・保管・流通のネットワークづくりを支援

- ☑ 安定した食材調達を下支え



専門家による伴走支援

「スーパーバイザーを派遣し、運営の悩みを直接サポート

- ☑ こどもへの関わり方
- ☑ 活動プログラムのヒント
- ☑ 助成金申請・資金調達

こども食堂をはじめとした「こどもの居場所」づくりの支援

令和8年4月以降募集開始予定

食事提供に限らず、
多様なニーズに対応する
「こどもの居場所」づくりを支援

- ☑ 1団体あたり上限50万円
- ☑ 5団体程度予定

モデル的な
取組への支援

機能強化
への支援

こども食堂が、食事提供に加えて
学習支援や体験活動等を実施す
る場合の取組への支援

- ☑ 1団体あたり上限24万円
- ☑ 50団体程度予定

ネットワーク化・
食材保管拠点整備
への支援

複数のこども食堂が連携して実施する、
運営持続のための相互支援や
共同使用する物資保管拠点の整備の支援

- ☑ ネットワーク化:1団体あたり上限32万円
- ☑ 拠点整備 :1団体あたり上限75万円
- ☑ 各5団体程度予定

(5) 事務連絡等

事務連絡等

- ①後援会とトークセッション、その他啓発について
- ②生活困窮者自立支援事業について
- ③インスタグラム、民生委員の動画紹介

徳島県地域共生推進課インスタグラムアカウントについて

< **chiikikyousei_pref_tokushima** ...



【徳島県庁】地域共生推進課

4 投稿 64 フォロワー 13 フォロー中

徳島県庁地域共生推進課のアカウントです🔗
 地域福祉に関する情報を発信します📣
 民生委員さんの活動を初め、地域での様々な活動やイベント
 などについてお伝えします🌸

フォロー

メッセージ



このたび、民生委員・児童委員の広報や地域福祉に関する情報発信のため、当課のアカウントを作成しました。

今後、イベント等の情報を掲載していきますので、ぜひフォローをお願いいたします！



@CHIIKIKYOUSEI_PREF_TOKUSHIMA

フォローはこちらから